

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	急性骨髄性白血病に対する薬剤治療の実臨床における後方視的解析
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) 血液・免疫・感染症内科学講座 (職名) 医員 (氏名) 森健人
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2031年 3月 31日
対象となる方	愛媛大学医学部附属病院において、2021年3月から2030年3月に急性骨髄性白血病(AML)と診断され、薬剤治療を受けた患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、骨髄検査結果データ、画像検査データ、治療状況 等
研究の概要 (目的・方法)	本研究は、急性骨髄性白血病に対して新規薬剤治療が行われた症例について、実臨床における治療内容、治療効果および安全性を後方視的に解析することを目的としています。本研究は、治療の有効性や安全性を前向きに検証する介入研究ではなく、通常診療として行われた治療経過を診療録情報に基づいて解析・整理する観察研究です。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 血液・免疫・感染症内科学講座 森健人 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5296
---------	---